



AC 充電器 + Wi-Fi ルーター

詳細説明書

②

SK15 シリーズ

INDEX

はじめに	02
無線 LAN のセキュリティに関するご注意	03
第 1 章 管理ソフトの設定	04
管理ソフトへのアクセス	05
『セットアップウィザード』について	
SSID およびパスワードの設定	07
SSID およびパスワードの設定 (DHCP の場合)	09
SSID およびパスワードの設定 (静的 IP の場合)	10
SSID およびパスワードの設定 (PPPoE の場合)	11
『システム状態』について	12
『ネットワーク』について	
WAN 設定	13
WAN 設定 (DHCP の場合)	14
WAN 設定 (PPPoE の場合)	15
WAN 設定 (静的 IP の場合)	16
LAN 設定	17
静的 DHCP 設定	19
『無線』について	
ワイヤレスステータス	21
基本セッティング	22
マルチ SSID の設定	24
MACaddress フィルタリングの設定	27
WDS 設定	29
WPS 設定	31
高度な設定	33
『ファイアウォール』について	35
ファイアウォールのタイプ	36
IP/ポートフィルタリングの設定	37
MAC フィルタリングの設定	39
URL フィルタリングの設定	41
ポート転送 (Port Trigger) の設定	43
VPN パススルー	45
DMZ セッティング	46
『管理』について	47
パスワード設定	48
NTP 設定	49
リモート管理	50
UPnP 設定	51
管理ソフトのアップデート	52
セーブ / リロード セッティング	57
システムログ	59
再起動スケジュール	61

はじめに

このたびは、
本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
この『詳細説明書②』は、本製品に組み込まれております、
管理ソフト(ファームウェア)の設定に関するマニュアルです。
お客様ご自身でよくお読みになり、正しくご使用ください。

Wi-Fiルーターとしてお使い
いただく場合に、本製品に内
蔵されている管理ソフト
(ファームウェア)にアクセスし
て、詳細な設定を行う場合の
説明をいたします。

お客様がお使いの、環境に適
した機器にカスタマイズする
ことができます。

●サポートについて

当社では、接続・設定に関するサポートは行っておりません。
付属の簡単接続ガイド・詳細説明書①・本書をご参照いただ
き、任意でご使用ください。

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

社団法人 電子情報技術産業協会（JEITA）「無線LANのセキュリティに関するガイドライン」より

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

- 1) ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
- 2) メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

- 1) 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- 2) 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 3) 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- 4) コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LAN製品は、セキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定を行って製品を使用することで、上記問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

セキュリティの設定は、『当社ホームページ』または、『SK15 シリーズ 詳細説明書②』をご覧ください。

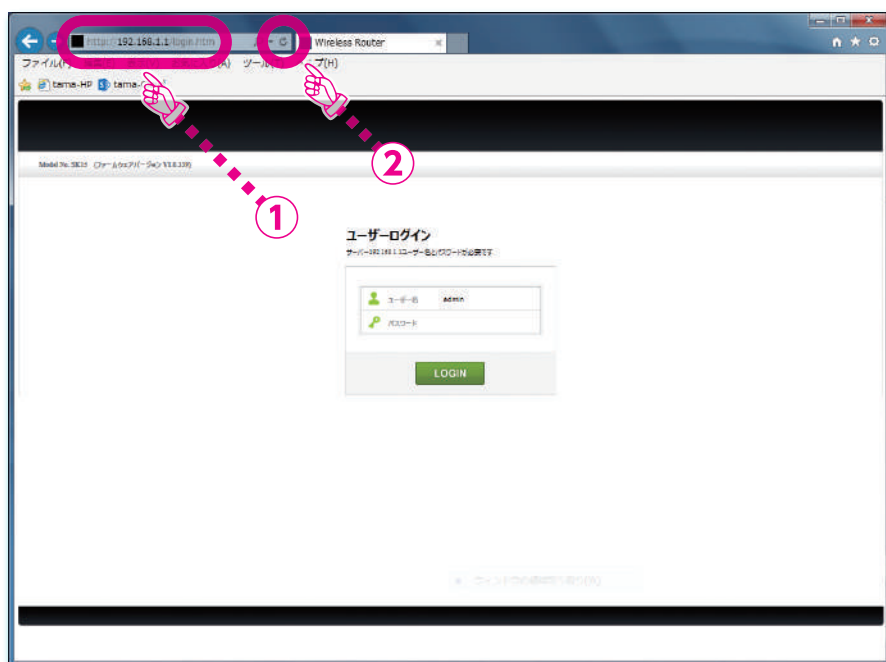
第 1 章

管理ソフトの 設定

管理ソフト
(ファームウェア)とは、
本製品の機能を設定する為の
本製品に
プログラムされている
ソフトウェアです。

管理ソフトへのアクセス

- 1** 本製品を使って Wi-Fi アクセスします。
- ① ブラウザを立ち上げ、**[192.168.1.1]** をアドレス欄に打ち込みます。
※ **[192.168.1.1]** でアクセスできない場合は、**[192.168.0.1]** をお試してください。
- ② 下記のようなログイン画面がすぐに表示しなければ、更新ボタンをクリックすると画面が現れます。



- 管理ソフトへのアクセスは、インターネットブラウザでアクセスできます。
- AP/ROUTER 切替スイッチは、ROUTER にしてください。

- 2** ①ユーザー名に、**admin** と入力してください。
工場出荷時の状態では、
パスワードは、空白のままにしてください。
②**[LOGIN]** ボタンを押します。



- セキュリティの観点より、お客様独自のパスワードの設定をお勧めします。(P00 参照)
- ユーザー名の **admin** は、変更できません。

『セットアップウィザード』について

SSIDおよびパスワードの設定

セットアップウィザードでは、SSIDおよびパスワードを任意の設定にする為の説明をいたします。

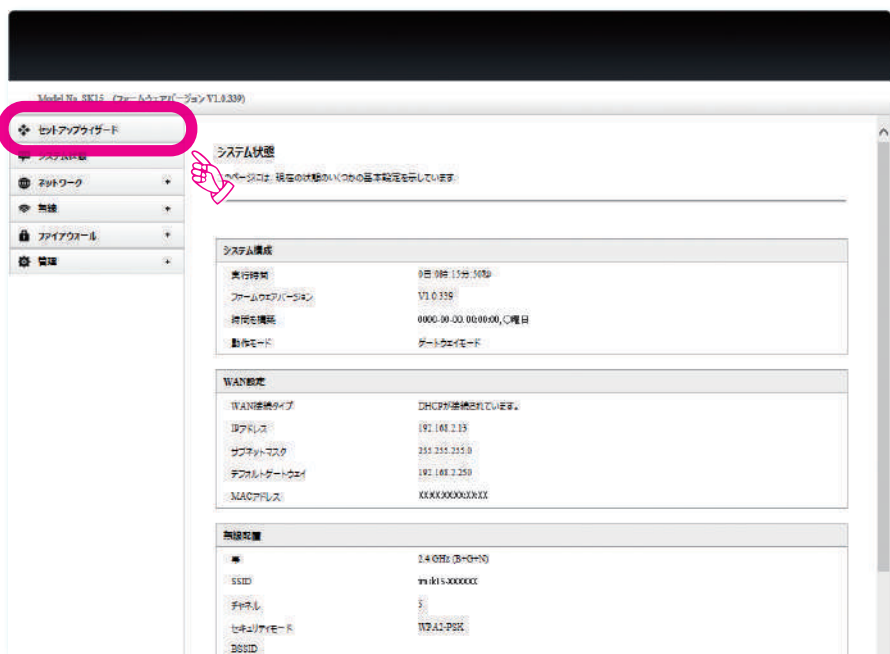
セキュリティの観点より、Wi-Fiのご使用を開始しましたら、速やかに任意の設定にすることをお勧めいたします。

また、工場出荷状態に戻したい場合は、本体のリセット操作を行ってください。

(詳細説明書①のP10を参照)

リセット操作を行いますと、管理ソフトの設定全てが、工場出荷状態に戻ります。

- 1** 左メニューのトップ項目、【セットアップウィザード】をクリック (タップ) して、セットアップウィザード画面を表示します。



- どのページからでも左の一覧より
セットアップウィザード画面に移動できます。

DHCPの場合

外出先などで使用する場合は、
この設定にしてください。

- ① インターネット設定が **[DHCP]** の場合、DHCP 設定画面が表示されます。
- ② ワイヤレス設定の **[SSID]** を任意の ID に入力しておしてください。
- ③ ワイヤレス設定の **[暗号化キー]** を任意の暗号化キー (パスワード) に入力しておしてください。
- ④ 一番下の **[適用]** ボタンを押して設定完了です。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.530)

セットアップウィザード

組み立てセットアップで初めてのAPを設定することを案内します

インターネット接続ステータス

接続は正常に完了しています。

インターネット設定

① WAN接続タイプ: DHCP

② 任意の ID を入力してください。

ワイヤレス設定

SSID

セキュリティモード: WPA2-PSK

暗号化キー

③ 任意のパスワードを入力してください。

適用

④

セキュリティモードは、使用環境などにより、任意でご設定ください。通常は、**[WPA2-PSK]** を推奨します。

- 工場出荷時のインターネット設定は、DHCP に設定されています。一般的なご使用には、DHCP に設定しておくことをお勧めいたします。

静的IPの場合

IP アドレスを固定したい場合は、
この設定にしてください。

- 2** ① インターネット設定を【静的 IP】にプルアップすると
静的 IP 設定画面に替わります。
- ② プロバイダより発行された、各設定数値を入力してください。
- ③ ワイヤレス設定の【SSID】を任意の ID に入力しなおしてください。
- ④ ワイヤレス設定の【暗号化キー】を任意の暗号化キー（パスワード）に入力しなおしてください。
- ⑤ 一番下の【適用】ボタンを押して設定完了です。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.530)

セットアップウィザード

設定はセットアップで初めてのAPを設定することをお薦めします

インターネット接続ステータス

接続は成功しています。

インターネット設定

① WAN接続タイプ: 静的IP

IPアドレス	172	1	1	2
サブネットマスク	255	255	255	0
デフォルトゲートウェイ	172	1	1	254
プライマリDNS	0	0	0	0
セカンダリDNS	0	0	0	0

② プロバイダより発行された数値を入力してください。

③ 任意の ID を入力してください。

SSID

セキュリティモード: WPA2-PSK

④ 任意のパスワードを入力してください。

暗号化キー

推薦の暗号化タイプ: WPA2-PSK

適用

⑤

セキュリティモードは、使用環境などにより、任意でご設定ください。通常は、【WPA2-PSK】を推奨します。

● スマホやPCおよび使用環境などにより、IPアドレスを固定する必要がある場合にこの設定をお使いください。

PPPoEの場合

SSID およびパスワードの設定

ご自宅などで使用する場合、
必要に応じて設定してください。

- 2** ①インターネット設定を **[PPPoE]** にプルダウンすると
PPPoE 設定画面に替わります。
- ②プロバイダに登録された、ユーザー名・パスワードを入力してください。
- ③ワイヤレス設定の **[SSID]** を任意の ID に入力しておいてください。
- ④ワイヤレス設定の **[暗号化キー]** を任意の暗号化キー (パスワード) に入力しておいてください。
- ③一番下の **[適用]** ボタンを押して設定完了です。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.530)

セットアップウィザード

組み込みセットアップで初めてのAPを設定することを案内します

インターネット接続ステータス

接続は現在DHCPで接続されています。

インターネット設定

WAN接続タイプ (PPPoEユーザー (ADSL) ▼)

ユーザー名

パスワード

ワイヤレス設定

SSID

セキュリティモード WPA2-PSK ▼

暗号化キー

接続の暗号化タイプ WPA2-PSK

適用

①

②

③

④

⑤

セキュリティモードは、
使用環境などにより、
任意でご設定ください。
通常は、**[WPA2-PSK]**
を推奨します。

② プロバイダに
登録された
ユーザー名・
パスワードを
入力してください。

③ 任意の ID を
入力してください。

④ 任意のパスワードを
入力してください。

●工場出荷時のインターネット設定は、
DHCP に設定されています。
ご自宅などでのご使用には、
この設定をお使いいただけます。

『システム状態』について

『システム状態』項目では、
現在接続されている状態および
管理ソフトの設定状態を確認できます。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V0.0.000)

システム状態

このページには、現在の状態のいくつかの基本設定を表示します。

システム構成

実行時間	0日 0時 0分 00秒
ファームウェアバージョン	V0.0.000
起動時間	2016-0-00,000000 〇曜日
動作モード	ゲートウェイモード

WAN設定

WAN接続タイプ	DHCPサーバからIPを割り振ります...
IPアドレス	0.0.0.0
サブネットマスク	0.0.0.0
デフォルトゲートウェイ	0.0.0.0
MACアドレス	XXXXXXXXXXXX

無線設定

帯域	2.4 GHz (B-G-N)
SSID	tsuk15-xxxxxx
チャネル	6
セキュリティモード	WPA2-PSK
BSSID	XXXXXXXXXXXX
放送クライアント	1

LAN設定

IPアドレス	192.168.1.1
サブネットマスク	255.255.255.0
DHCPサーバ	有効
MACアドレス	XXXXXXXXXXXX

統計

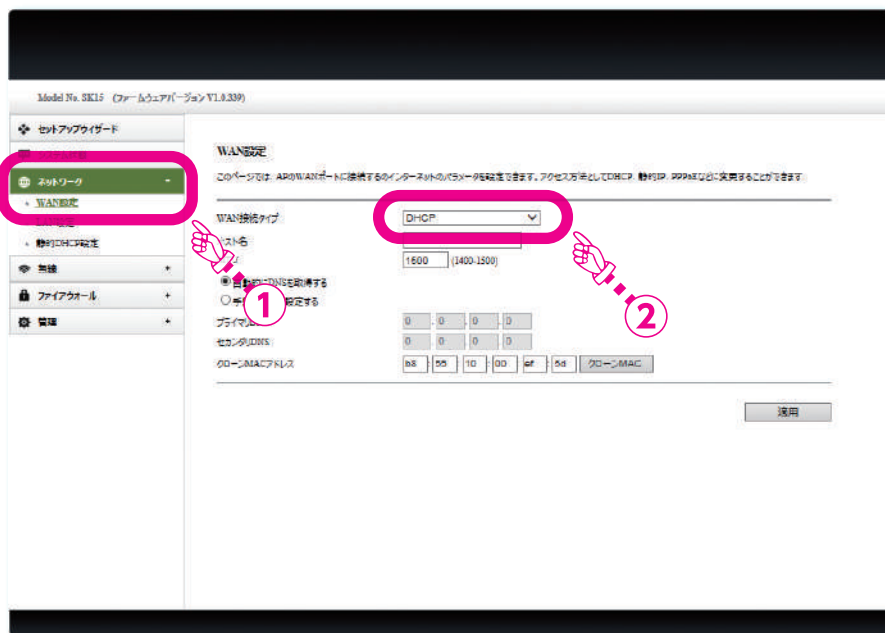
	送信されたパケット	受信したパケット
総数	888	22544
LAN	307	0
WAN	74	1280

『ネットワーク』について

WAN 設定

ここでは、WAN ポートに接続するためのアクセス方法を任意に設定できます。

- ① 左メニュー一覧より、**【ネットワーク】** 項目の **【WAN 設定】** を選択します。
- ② 右側に『WAN 設定』画面が出たら、任意の **【接続タイプ】** をプルダウンメニューより選択してください。



● ネット管理者など、高度な設定がお分かりになる方が必要に応じて、任意で設定してください。設定を間違えると接続不可や情報漏えいなどの不具合を起こす可能性があります。ご注意ください。

WAN設定 DHCPの場合

外出先などで使用する場合は、
この設定にしてください。

- ① WAN 接続タイプが **[DHCP]** の場合、
DHCP 設定画面が表示されます。
- ② **[ホスト名]** や **[MTU]** サイズを任意で入力してください。
- ③ 一番下の **[適用]** ボタンを押して設定完了です。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.339)

設定アラウイザード

システム状態

ネットワーク

LAN設定

無線LAN設定

無線

ファイアウォール

設定

WAN設定

このページでは、APのWANポートに接続するインターネットのIPアドレスを設定します。アクセシブルなIP、静的IP、PPPoEなどに設定することができます。

WAN接続タイプ: DHCP

ホスト名: 1500 (1400-1500)

MTU: 1500 (1400-1500)

☒ 自動的にDNSを取得する

☐ 手動でDNSを設定する

プライマリDNS: 0 0 0 0

セカンダリDNS: 0 0 0 0

クローンMACアドレス: XX XX XX XX XX XX クローンMAC

適用

『手動でDNSを設定する』は、プロバイダよりDNSアドレスの設定要求がある場合に設定してください。プロバイダより特に要求がない場合は『自動的にDNSを取得する』を選択してください。

このボタンは、本製品と接続機器のMACアドレスを切り替える場合に設定してください。『クローンMAC』ボタンの時は、本製品のMACアドレスを表示。『初期MAC』ボタンの時は、接続機器のMACアドレスが表示。

- 工場出荷時は、『DHCPタイプ』に設定しています。
- [適用]** ボタンを押すと、再起動します。

WAN設定 PPPoEの場合

自宅などで使用する場合など、
プロバイダの登録情報を設定してください。

- ① WAN 接続タイプが **【PPPoE ユーザー (ADSL)】** の場合、PPPoE 設定画面が表示されます。
- ② プロバイダに登録された **【ユーザー名】** と **【パスワード】** を入力してください。
- ③ **【接続タイプ】** ・ **【MTU】** サイズを任意で入力してください。
- ④ 一番下の **【適用】** ボタンを押して設定完了です。

The screenshot shows the 'WAN設定' (WAN Settings) screen for a Model No. SK15 (Firmware Version V1.0.339). The left sidebar has 'ネットワーク' (Network) selected. The main area is titled 'WAN設定' and contains the following fields:

- WAN接続タイプ** (WAN Connection Type): Set to 'PPPoEユーザー (ADSL)'.
- ユーザー名** (Username): An empty text field.
- パスワード** (Password): An empty text field.
- 接続タイプ** (Connection Type): Set to '通常' (Normal).
- MTU**: Set to '1452'.
- DNS設定** (DNS Settings): Includes checkboxes for '自動的にDNSを取得する' (Obtain DNS automatically) and '手動でDNSを設定する' (Set DNS manually). Below are fields for 'プライマリDNS' (Primary DNS) and 'セカンダリDNS' (Secondary DNS).
- クローンMACアドレス** (Clone MAC Address): A field showing 'b6 55 10 00 ef 5d' and a 'クローンMAC' button.
- 適用** (Apply) button at the bottom right.

Numbered callouts point to specific elements:

- ① Points to the 'WAN接続タイプ' dropdown menu.
- ② Points to the 'ユーザー名' and 'パスワード' input fields.
- ③ Points to the '手動でDNSを設定する' checkbox.
- ④ Points to the '適用' button.

Additional text boxes provide instructions:

- Box 1: 'このページでは、ADSL WANポートに接続するインターネットのバリエーションを設定できます。アクセスするインターネットIP、静的IP、PPPoEなどに変更することができます。' (On this page, you can set the variation of the Internet connection for the ADSL WAN port. You can change to the access Internet IP, static IP, PPPoE, etc.)
- Box 2: 'プロバイダに登録されたユーザー名とパスワードを入力してください。' (Enter the username and password registered with the provider.)
- Box 3: '『手動でDNSを設定する』は、プロバイダよりDNSアドレスの設定要求がある場合に設定してください。プロバイダより特に要求がない場合は『自動的にDNSを取得する』を選択してください。' (The 'Set DNS manually' option should be set when there is a requirement from the provider to set the DNS address. If there is no specific requirement from the provider, select 'Obtain DNS automatically'.)
- Box 4: 'このボタンは、本製品と接続機器のMACアドレスを切り替える場合に設定してください。『クローンMAC』ボタンの時は、本製品のMACアドレスを表示。『初期MAC』ボタンの時は、接続機器のMACアドレスが表示。' (Use this button when switching the MAC address of this product and the connected device. When the 'Clone MAC' button is pressed, the MAC address of this product is displayed. When the 'Initial MAC' button is pressed, the MAC address of the connected device is displayed.)

- 『PPPoE』接続の場合、プロバイダより発行されたユーザー名とパスワードを入力してください。
- 『適用』ボタンを押すと、再起動します。

WAN設定 静的IPの場合

WAN 設定

プロバイダなどの情報を登録して、インターネットに接続します。

- ① WAN 接続タイプが【静的 IP】の場合、DHCP 設定画面が表示されます。
- ② プロバイダから割り当てられた【IPアドレス】・【サブネットマスク】・【デフォルトゲートウェイ】・【プライマリ DNS】を入力してください。
- ③ 一番下の【適用】ボタンを押して設定完了です。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.239)

設定メニュー: セットアップガイド, システム状態, ネットワーク, LAN設定, 静的DHCP設定, 無線, ファイアウォール, 管理

WAN設定

このページでは、ADSLの(WAN)ポートに接続するインターネットサイトのパラメータを設定できます。ブロードバンドインターネット接続では、静的IP、動的IP、PPPoEなどに設定することができます。

WAN接続タイプ: 静的IP

IPアドレス: 172.16.1.2

サブネットマスク: 255.255.255.0

デフォルトゲートウェイ: 172.16.1.254

MTU: 1500 (1400-1500)

プライマリDNS: 0.0.0.0

セカンダリDNS: 0.0.0.0

クローンMACアドレス: 58 5E 10 0C ef 56 クローンMAC

適用

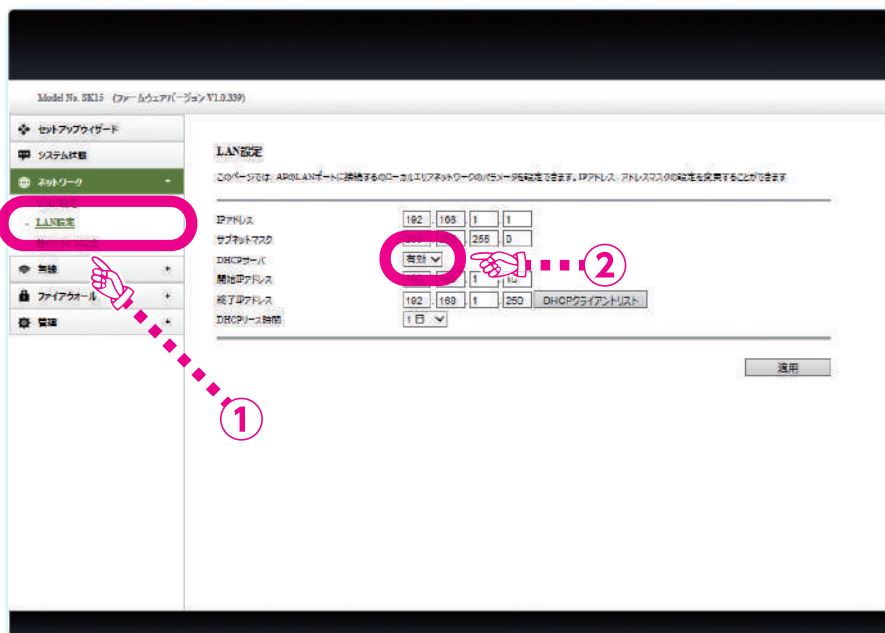
このボタンは、本製品と接続機器のMACアドレスを切り替える場合に設定してください。
『クローンMAC』ボタンの時は、本製品のMACアドレスを表示。
『初期MAC』ボタンの時は、接続機器のMACアドレスが表示。

- 『静的 IP』接続の場合、プロバイダから割り当てられた情報を入力してください。
- 【適用】ボタンを押すと、再起動します。

LAN設定

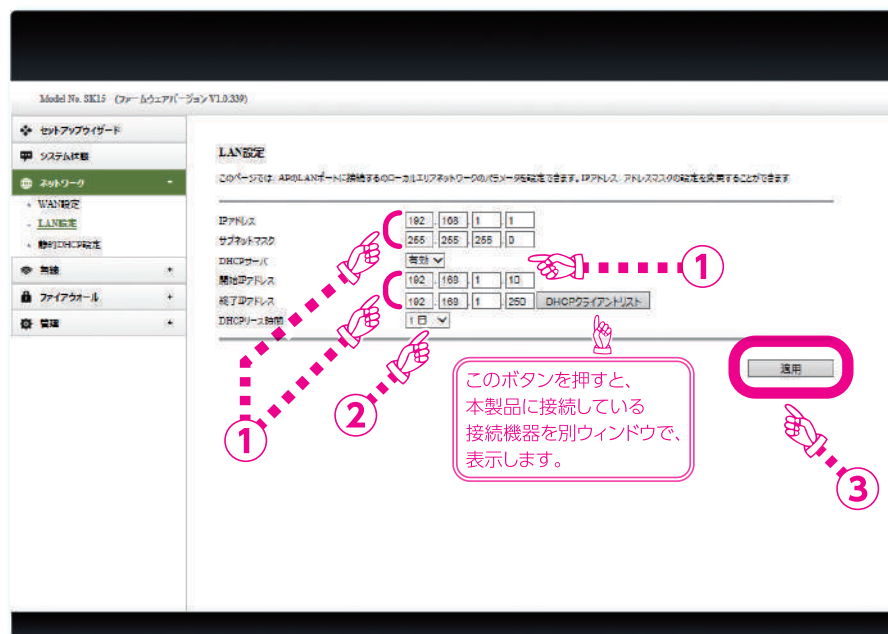
本製品のLAN側のIPアドレスを
貸し与えるための設定をします。

- ① 左メニュー一覧より、
【ネットワーク】項目の【LAN 設定】を選択します。
- ② DHCPサーバを【有効】にします。



- 『DHCP サーバ』は、工場出荷状態では、有効になっています。
- 【適用】ボタンを押すと、再起動します。

- 2 ①必要に応じて【IPアドレス】・【サブネットマスク】と【開始IPアドレス】・【終了IPアドレス】を任意で入力してください。
- ②【DHCPリース時間】をプルダウンして設定してください。
- ③一番下の【適用】ボタンを押して設定完了です。



- 『DHCP サーバ』は、工場出荷状態では、有効になっています。
- 【適用】ボタンを押すと、再起動します。

静的DHCP設定

接続機器側のMACアドレスを登録すると
いつも同じIPアドレスを割り当てます。

- ① 左メニュー一覧より、
【ネットワーク】項目の【静的DHCP設定】を選択します。
- ② 静的DHCP設定を【有効】にします。

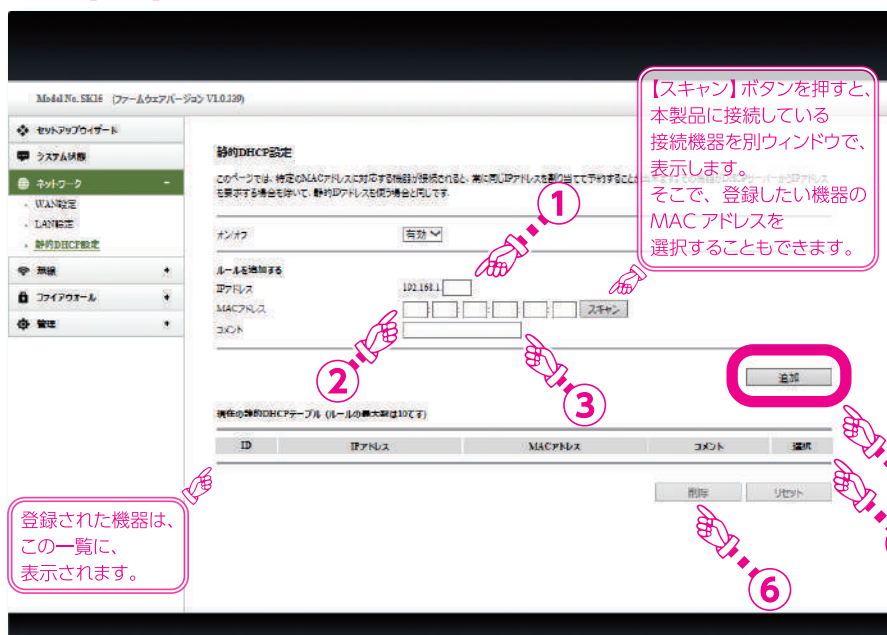
The screenshot shows the '静的DHCP設定' (Static DHCP Settings) page. On the left sidebar, the 'ネットワーク' (Network) menu is highlighted, and '静的DHCP設定' is selected. A pink circle and arrow labeled '1' point to this selection. In the main area, the 'オン/オフ' (On/Off) toggle is set to '有効' (On), indicated by a pink circle and arrow labeled '2'. Below this, there are fields for 'IPアドレス' (IP Address) and 'MACアドレス' (MAC Address). The 'IPアドレス' field contains '192.168.1'. The 'MACアドレス' field has a 'スキャン' (Scan) button. A table at the bottom shows the current static DHCP table, which is empty. The table has columns for ID, IP Address, MAC Address, Comment, and Action.

ID	IPアドレス	MACアドレス	コメント	操作
----	--------	---------	------	----

- 『静的 DHCP 設定』をする場合、
まず最初にこの設定を行っている機器を
登録してください。
- 【オン / オフ】を切り替えると、再起動します。

2

- ①必要に応じて設定可能な **【IPアドレス】** を任意で入力してください。
- ②接続を許可する機器の **【MACアドレス】** を入力してください。
- ③コメント欄に任意で接続機器の情報を入力してください。
- ④ **【追加】** ボタンを押すと再起動して設定完了です。
- ⑤『現在の静的DHCPテーブル』に登録された機器を削除するときは、一覧より **【選択】** し、
- ⑥ **【削除】** ボタンを押してください。



- 【リセット】ボタンは、『ルールを追加する』項目の入力をクリアします。

『無線』について

ワイヤレスステータス

本製品の現在のWi-Fiに関する、
設定情報が表示されています。
また、『ワイヤレスクライアント表』には、
現在接続されている機器が表示されます。

Model No. SK16 [ファームウェアバージョン V1.0.339]

無線ステータス

ここでは、無線の状態と、このアクセスポイントに接続した機器を表示することができます。

無線設定

周波数	2.4 GHz (B-G-11)
SSID	tmk15-00v5a
チャンネル	11
セグメントモード	WPA3-PSK
BSSID	b8:55:10:00:a7:31
接続クライアント	1

ワイヤレスクライアント表

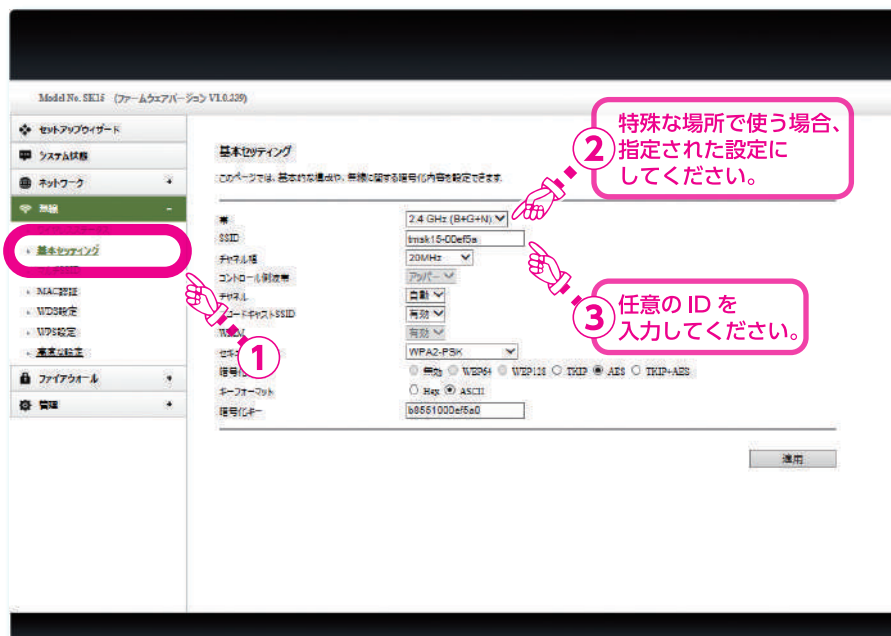
MACアドレス	ポート	Txパケット	Rxパケット	切断切り時間 (s)
48:51:b7:ca:bfa7	11a	5432	5754	200

基本セッティング

Wi-Fi の詳細設定を行います。

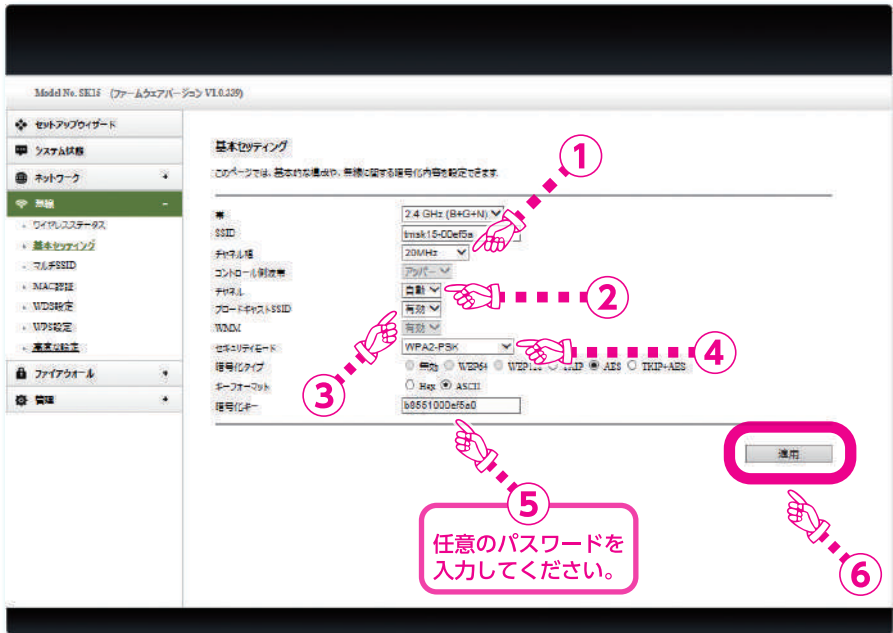
必要に応じて、指定された設定にしてください。

- ① 左メニュー一覧より、
【無線】項目の【基本セッティング】を選択します。
- ② 周波数帯を設定します。
- ③ 【SSID】を任意のIDに変更できます。



- 『コントロール側波帯』と『WMM』機能は、本製品では、ご使用できません。
- 『暗号化タイプ』は、【AES】を推奨します。
- 『キーフォーマット』は、ASCIIを推奨します。

- 2 ①『チャンネル幅』で周波数帯を設定します。
- ②『チャンネル』では、チャンネル数を設定します。
- ③『ブロードキャストSSID』は、接続機器側への表示・非表示を設定します。
- ④『セキュリティモード』を設定します。
- ⑤『暗号化キー』を任意の【パスワード】に変更できます。
- ⑥一番下の【適用】ボタンを押して設定完了です。

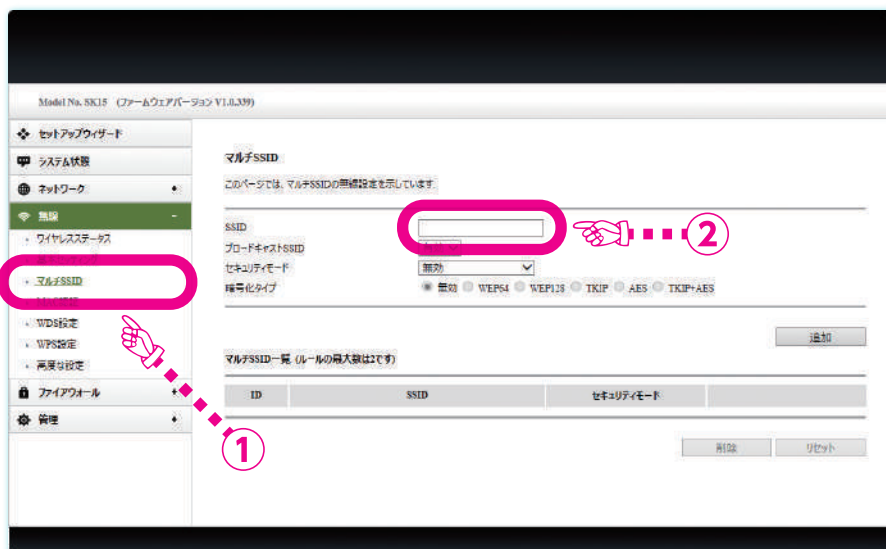


- 『コントロール側波帯』と『WMM』機能は、本製品では、ご使用できません。
- 『暗号化タイプ』は、【AES】を推奨します。
- 『キーフォーマット』は、ASCIIを推奨します。

マルチ SSID の設定

ここでは、SSID を追加設定します。
最大2つまで追加可能です。

- ① 左メニュー一覧より、
【無線】項目の【マルチ SSID】を選択します。
- ② 右側に『マルチ SSID』画面が出たら、
任意の【SSID】を入力してください。



- 『ブロードキャスト SSID』を無効にすると、
スマホ・PCの『Wi-Fi ネットワーク』一覧に、
追加した SSID は表示されません。

2

①『セキュリティモード』をプルダウンメニューより選択してください。

『暗号化タイプ』および『キーフォーマット』は、『セキュリティモード』により自動的に設定されます。

②『暗号化キー』項目が現れたら、任意の【パスワード】を入力してください。

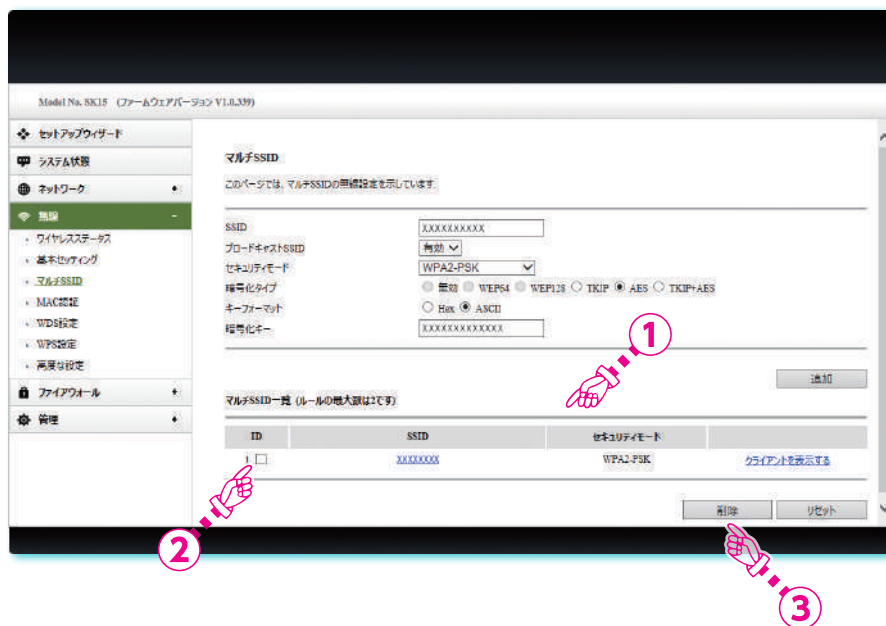
③【追加】ボタンを押し、追加設定が完了します。

The screenshot shows the 'マルチSSID' (Multi-SSID) configuration page for a device (Model No. SK15). The left sidebar contains navigation options like 'セットアップウィザード', 'システム状態', 'ネットワーク', and '無線'. The main area is titled 'マルチSSID' and contains fields for 'SSID', 'ブロードキャストSSID', 'セキュリティモード', '暗号化タイプ', 'キーフォーマット', and '暗号化キー'. A callout box labeled '1' points to the 'セキュリティモード' dropdown menu, stating: 'セキュリティモードは、使用環境などにより、任意で設定ください。通常は、【WPA2-PSK】を推奨します。' (Security mode can be set arbitrarily depending on the usage environment. We recommend 【WPA2-PSK】 as usual). A callout box labeled '2' points to the '暗号化キー' (Encryption key) field, which is currently empty. A callout box labeled '3' points to the '追加' (Add) button at the bottom right. Below the main form is a table with columns 'ID', 'SSID', and 'セキュリティモード'. At the bottom right of the page are buttons for '削除' (Delete) and 'リセット' (Reset).

- 『セキュリティモード』が無効のままでは、『暗号化キー』項目は現れません。
- 『セキュリティモード』が無効のままでもSSIDは追加できますが、『暗号化キー(パスワード)』なしで他人が接続できてしまい、情報漏えいなどの危険性がありますので、おやめください。

マルチSSIDを削除するには

- 3 ①追加されたSSIDは、
【マルチ SSID 一覧】に表示されます。
- ②『マルチ SSID 一覧』に追加されたSSIDを削除するときは、
より、削除するSSIDに【チェック】を入れて、
- ③【削除】ボタンを押してください。

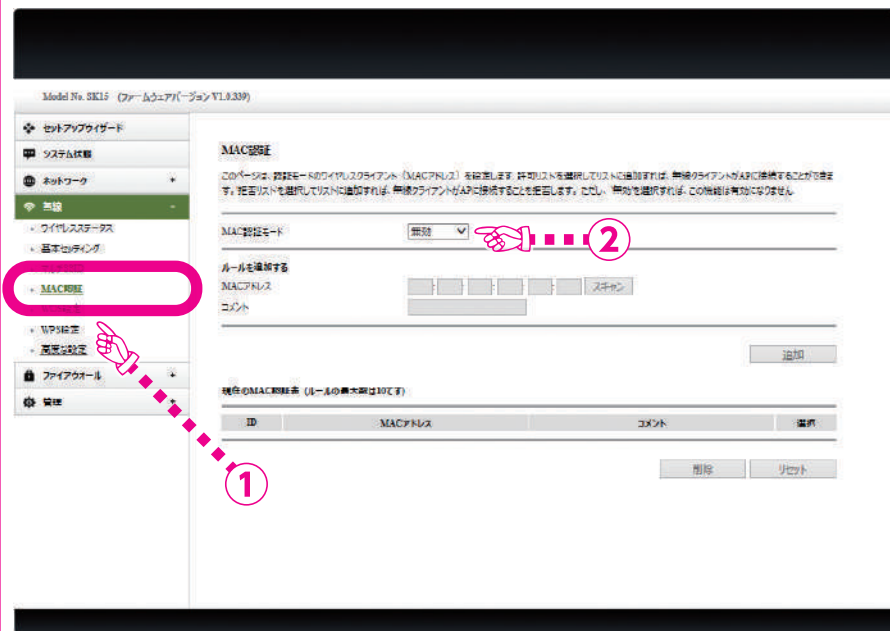


- 『SSID』および『暗号化キー』は、他人に
悟られないようなワードをご検討ください。
- 【リセット】ボタンは、『マルチSSID』設定項目の
入力をクリアします。

MACaddressフィルタリングの設定

ここでは、MACアドレスにより
通信を制限する設定をします。

- ① 左メニュー一覧より、【無線】項目の【MAC 認証】を選択します。
- ② 右側に『MAC認証』画面が出たら、『MAC 認証モード』をプルダウンして【拒否リスト】を選択してください。



- ネット管理者など、高度な設定がお分かりになる方が必要に応じて、任意で設定してください。設定したいアドレス自体を間違えると情報漏えいなど予期せぬ動作を起こす可能性があります。ご注意ください。
- 『MAC 認証』を使用すると、WPS設定は、無効になります。

通信の拒否

MACaddress フィルタリングの設定

通信を拒否する機器の設定は、
10個まで登録可能です。

- 2** ①『ルールを追加する』で、
通信を拒否する機器の **[MACアドレス]** と **[コメント]** を入力、
②**[追加]** ボタンを押して、約5秒で追加設定が完了します。
③『MAC認証表』に追加された『MACアドレス』を削除するときは、
削除する『MACアドレス』を **[選択]** し、
④**[削除]** ボタンを押してください。

The screenshot shows the 'MAC認証' (MAC Authentication) settings page. The left sidebar has '無線' (Wireless) selected, with 'MAC認証' highlighted. The main area has '拒否する機器のMACアドレスを入力してください。' (Enter MAC address of device to be denied). Below are fields for 'MACアドレス' and 'コメント', and a 'スキャン' button. A '現在MAC認証表 (ルールの最大数は10です)' (Current MAC Authentication Table (Maximum number of rules is 10)) table is shown with two entries. At the bottom are '削除' (Delete) and 'リセット' (Reset) buttons. Numbered callouts point to: 1. The input fields for MAC address and comment. 2. The '追加' (Add) button. 3. The '削除' (Delete) button. 4. The 'リセット' (Reset) button.

拒否する機器の
MACアドレスを
入力してください。

①

【スキャン】ボタンを押すと、
接続しているスマホ・PCの
MACアドレスが
表示されます。

②

名前・ヒントなどを
入力してください。

③

④

ID	MACアドレス	コメント	選択
1	00:00:00:00:00:00	XXXXXXXX	☐
2	00:00:00:00:00:00	XXXXXXXX	☐

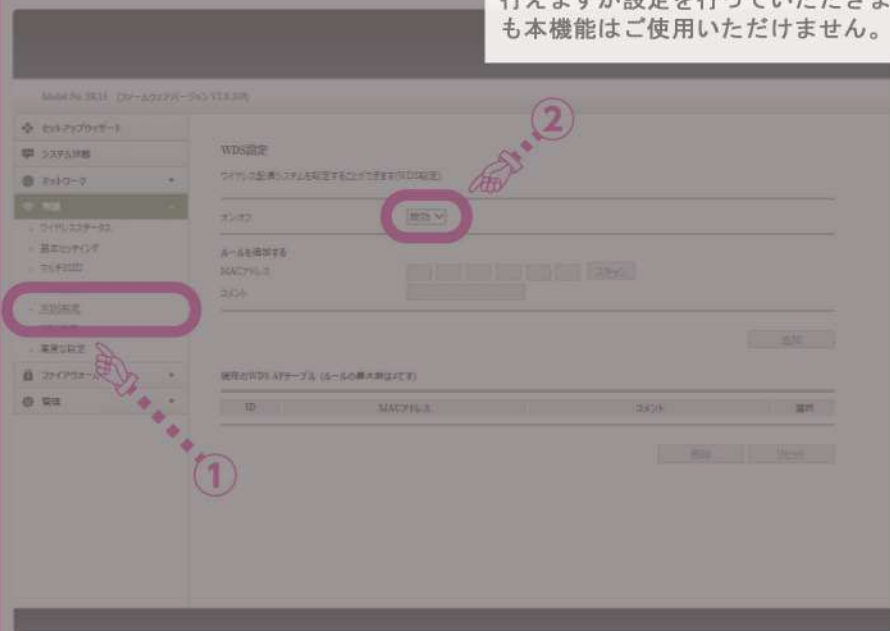
- 【リセット】ボタンは、『ルールを追加する』項目に
表示されている設定情報をクリアできます。

WDSの設定

WDS機能を設定して
本製品をリピーター（中継器）にします。

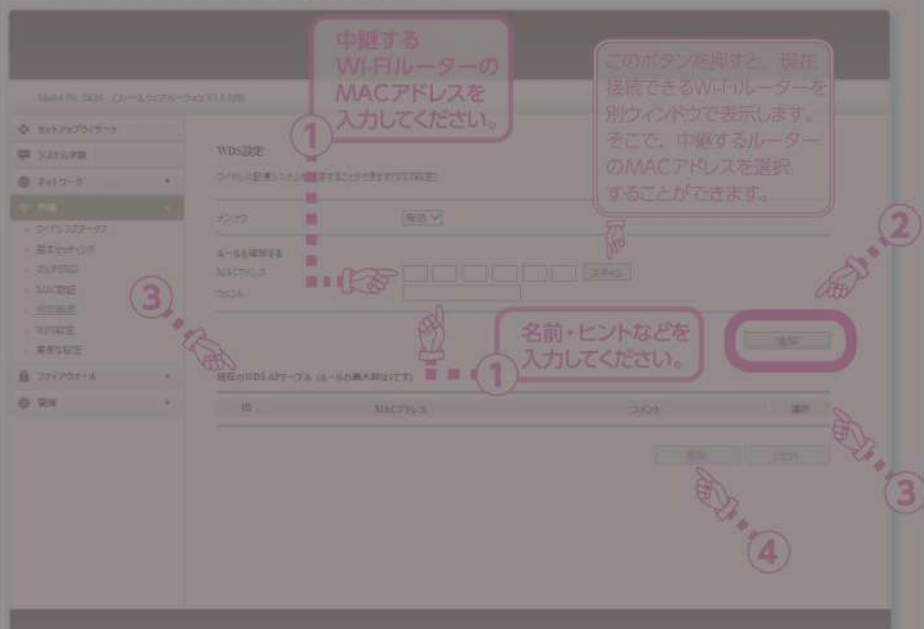
- ① 左メニュー一覧より、
【無線】項目の【WDS設定】を選択します。
- ② 右側に『WDS設定』画面が出たら、
【有効】を選択してください。

ファームウェア設定にて本項目の設定が行えますが設定を行っていただきましても本機能はご使用いただけません。



- ネット管理者など、高度な設定がお分かりになる方が必要に応じて、任意で設定してください。設定したいアドレス自体を間違えると情報漏えいなど予期せぬ動作を起こす可能性があります。ご注意ください。
- 『WDS設定』の【オン / オフ】を切り替えると再起動します。

- 2 ①中継するWi-Fi ルーターの、**[MAC アドレス]**と**[コメント]**を入力します。
- ②**[追加]** ボタンを押すと再起動して設定完了です。
- ③追加されたWi-Fi ルーターを削除するときは、選択に**[チェック]**を入れて、
- ④**[削除]** ボタンを押してください。

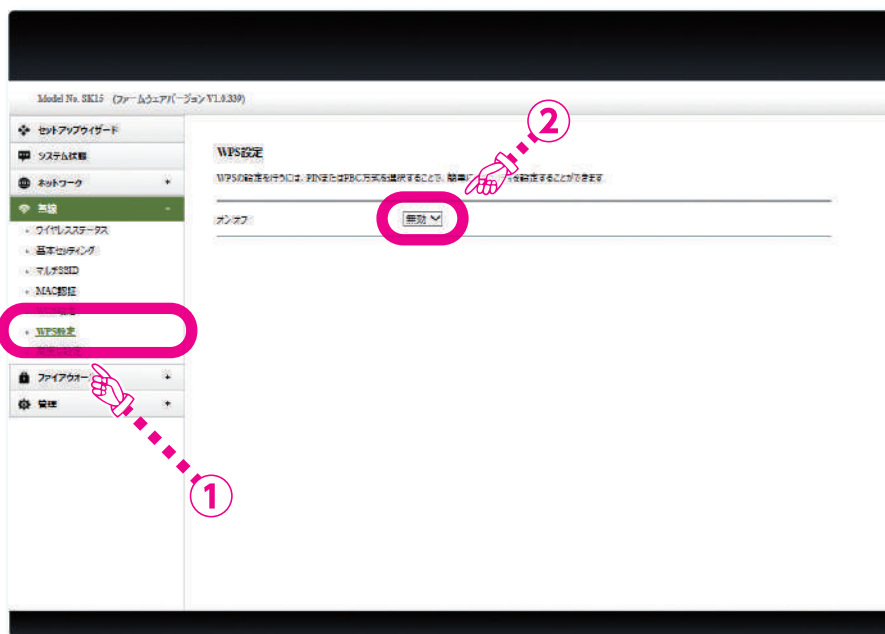


- 中継するWi-Fiルーターを、最大で4台同時に中継できますが、通信スピードは遅くなりますので、ご注意ください。
- [リセット]** ボタンは、『ルールを追加する』項目の入力をクリアします。

WPSの設定

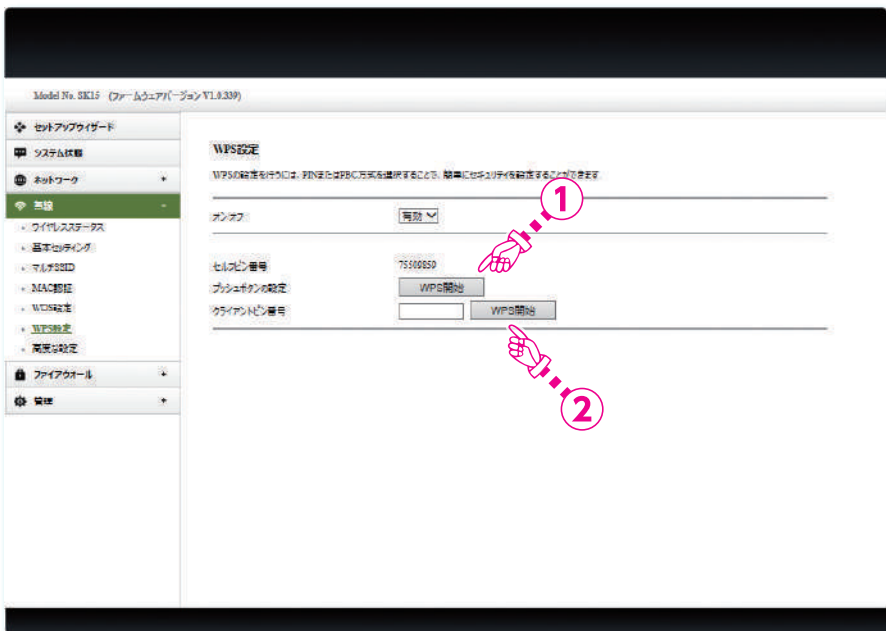
WPS機能を設定して
ワイヤレス接続をします。

- ① 左メニュー一覧より、
【無線】項目の【WPS設定】を選択します。
- ② 右側に『WPS設定』画面が出たら、
【有効】を選択してください。



●『WPS設定』の【オン / オフ】を切り替えると
再起動します。

- 2** ① **[WPS開始]** ボタンを押して、
接続機器の操作が必要です。2分以内に接続する
② 接続機器の **[PIN 番号]** が必要な場合は、入力して
こちらの **[WPS開始]** ボタンを押してください。

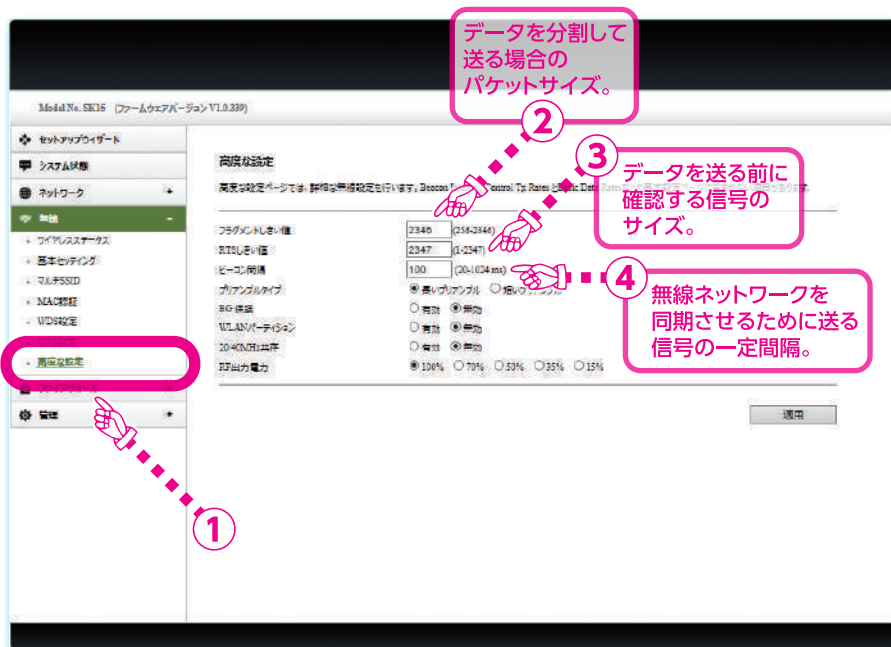


- 必要に応じて PIN 番号を入力してください。
- MAC 認証を使用すると、WPS 設定は、無効になります。

高度な設定

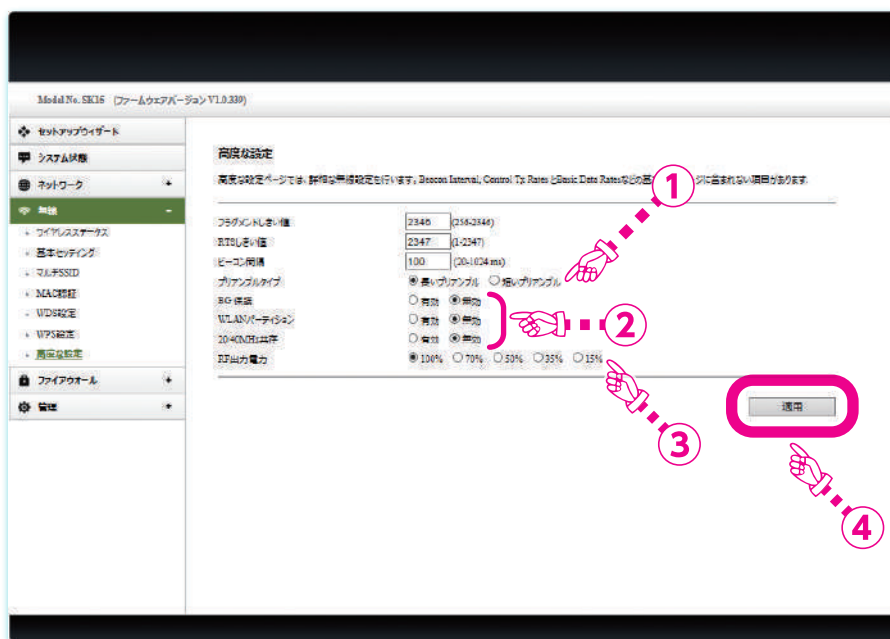
Wi-Fiの『基本セッティング』に含まれない
詳細設定を行います。

- ① 左メニュー一覧より、
【無線】項目の【高度な設定】を選択します。
- ② 『フラグメントしきい値』を設定します。
- ③ 『RTSしきい値』を設定します。
- ④ 『ビーコン間隔』を設定します。



● ネット管理者など、高度な設定がお分かりになる
方が必要に応じて、任意で設定してください。
設定したいアドレス自体を間違えると情報漏えい
など予期せぬ動作を起こす可能性があります。
ご注意ください。

- 2**
- ①『プリアンブルタイプ』を設定します。
 - ②『BG保護』・『WLANパーティション』・『20/40MHz共存』を設定します。
 - ③『RF 出力電力』を設定します。
 - ④ **【適用】** ボタンを押すと再起動して設定完了です。



- 『プリアンブルタイプ』は、通常、変更する必要はありません。

『ファイアウォール』について

ここでは、Wi-Fiルーターとしてお使いいただく場合に、WAN側のファイアウォールのフィルタリング設定をします。

セキュリティの観点より、Wi-Fiのご使用を開始したら、ファイアウォールの任意設定により、セキュリティ能力が高くなります。

また、工場出荷状態に戻したい場合は、本体のリセット操作を行ってください。

(詳細説明書①-P10 参照)

リセット操作を行いますと、管理ソフトの任意設定全てが、工場出荷状態に戻ります。

ファイアウォールのタイプ

ファイアウォールのタイプとは、
ファイアウォールの以下の機能に対し、

- ・IP/ポートフィルタリング・MAC フィルタリング
- ・URL フィルタリング

限定(ホワイトリスト) か拒否(ブラックリスト) の設定をします。

- ① 左メニュー一覧より、**【ファイアウォール】** 項目の **【ファイアウォールのタイプ】** を選択します。
- ② 右側に『ファイアウォールのタイプ』画面が出たら、ファイアウォールのタイプをプルダウンして **【ブラックリスト】** または **【ホワイトリスト】** を選択してください。
- ③ 一番下の **【適用】** ボタンを押すと再起動して設定完了です。



● ネット管理者など、高度な設定がお分かりになる方が必要に応じて、任意で設定してください。
設定を間違えると情報漏えいなど予期せぬ動作を起こす可能性があります。
ご注意ください。

IP/ポートフィルタリングの設定

ここでは、IP/Port により
通信を制限する設定をします。

1

①左メニューより、【ファイアウォール】項目の【IP/ ポートフィルタリング】を選択します。

②右側に『IP/ ポートフィルタリング』画面が出たら、『オン / オフ』項目をプルダウンして【有効】を選択してください。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.3.39)

セットアップウィザード
システム状態
ネットワーク
無線
ファイアウォール
IP/ポートフィルタリング
URLフィルタリング
ポート転送
VPN/VPNサーバー
DMZ設定
管理

IPポートフィルタリング

このページは、LANユーザーがインターネットにアクセスすることを制御するためのIP、ポートのフィルタリングを設定します。

オン/オフ **有効**

ルールを追加する

IPアドレス

ポート範囲

コメント

1

2

追加

現在のIPポートフィルタリングテーブル (ルールの最大数は10です)

ID	IPアドレス	ポート範囲	コメント	選択
1	000.000.000	00-00	xxxxxx	☐

削除 リセット

●ネット管理者など、高度な設定がお分かりになる方が必要に応じて、任意で設定してください。
設定したいアドレス自体を間違えると情報漏えいなど予期せぬ動作を起こす可能性があります。
ご注意ください。

- 2 ①『ルールを追加する』で、
登録対象機器の【IPアドレス】【ポート範囲】【コメント】を入力、
- ②【追加】ボタンを押して、約 5 秒で登録設定が完了します。
- ③『IP/ポートフィルタリングテーブル』に、IP アドレスが登録されます。
- ④登録された『IP アドレス』を削除するときは、一覧より【選択】し、
- ⑤【削除】ボタンを押してください。

Model No. SK15 (ファームウェアバージョン V1.0.3.9)

IPポートフィルタリング

このページは、LANユーザーがインターネットにアクセスするためのIPポートフィルタリングを設定します。

オン/オフ ☐ 有効

ルールを追加する

IPアドレス: 000.000.0.0

ポート範囲: 00 - 00

コメント: XXXXXXXXXXXXXXXX

① 許可する機器の IP アドレスとポート範囲を入力してください。

② 追加

③ 名前・ヒントなどを入力してください。

④ 通知

現在のIPポートフィルタリングテーブル (ルールの最大数は10です)

ID	IPアドレス	ポート範囲	コメント	選択
1	000.000.0.0	00-00	XXXXXXXX	☒
2	000.000.0.0	00-00	XXXXXXXXXX	☐

削除 リセット

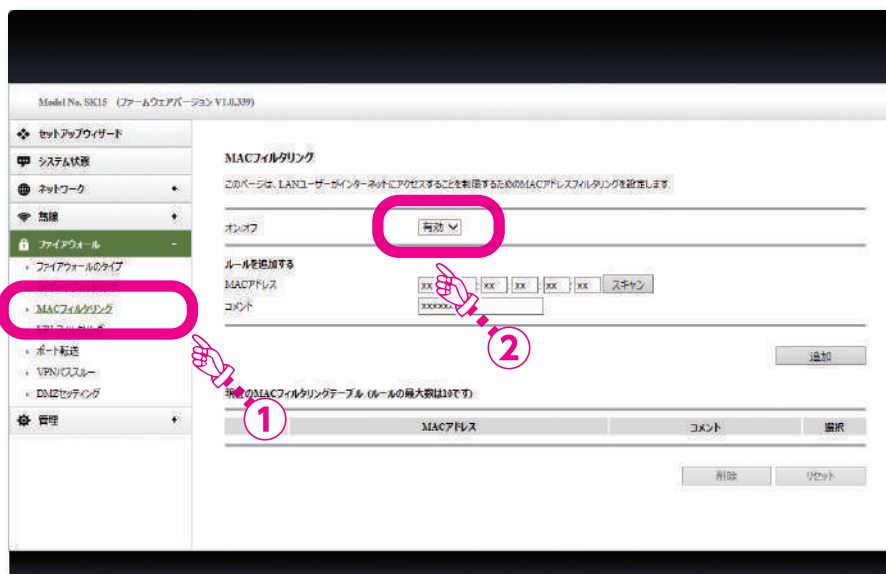
⑤

●【リセット】ボタンは、『ポート転送』設定項目の入力をクリアします。

MACフィルタリングの設定

ここでは、MAC アドレスにより
通信を制限する設定をします。

- ① 左メニューより、【ファイアウォール】項目の【MAC フィルタリング】を選択します。
- ② 右側に『MAC フィルタリング』画面が出たら、『オン / オフ』をプルダウンして【有効】を選択してください。

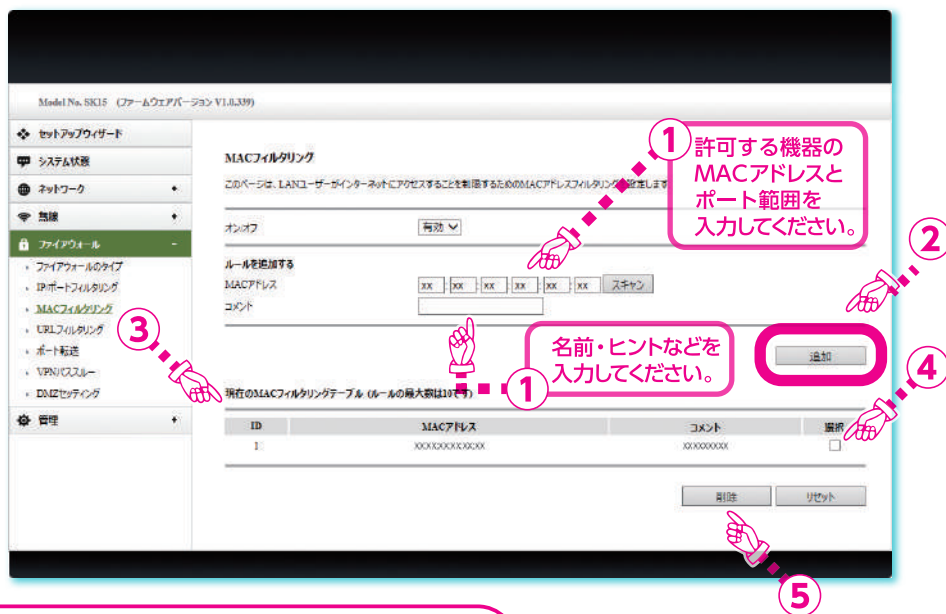


● ネット管理者など、高度な設定がお分かりになる方が必要に応じて、任意で設定してください。
設定したいアドレス自体を間違えると情報漏えいなど予期せぬ動作を起こす可能性があります。
ご注意ください。

MAC フィルタリングの設定

2

- ①『ルールを追加する』で、設定対象機器の **【MACアドレス】** **【コメント】** を入力、
- ②**【追加】** ボタンを押して、約 5 秒で登録設定が完了します。
- ③『MACフィルタリングテーブル』に、MACアドレスが登録されます。
- ④登録された『MACアドレス』を削除するときは、一覧より **【選択】** し、
- ⑤**【削除】** ボタンを押してください。

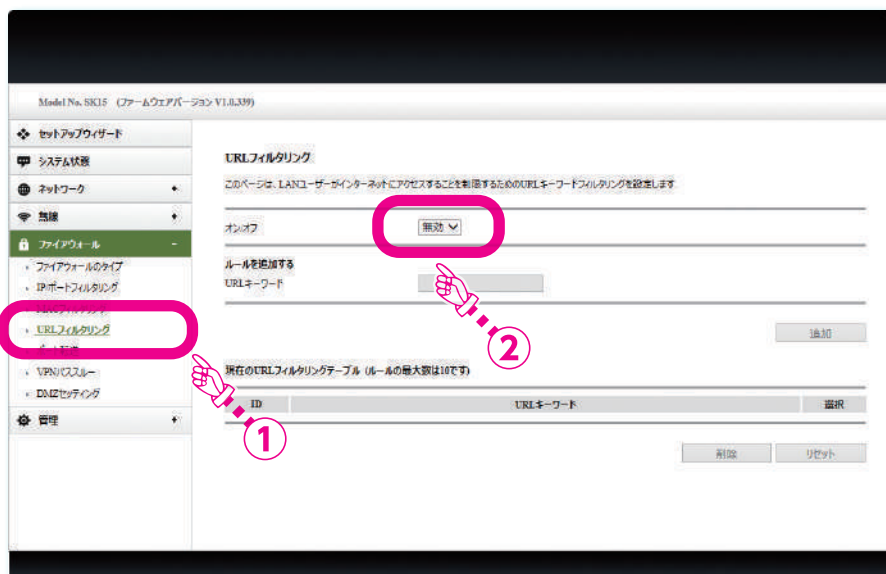


- 『ファイアウォールのタイプ』を『ホワイトリスト』に設定している場合、この操作を行っているスマホ・PCのMACアドレスを最初に登録してください。
最初に登録しなかった場合、この操作を行っているスマホ・PCでは、ご使用できなくなります。
- その場合、MACアドレスが登録された機器でこのスマホ・PCのMACアドレスを登録するか、リセット操作(P12)を行い工場出荷状態に戻して、全ての設定をやり直す必要があります。

URLフィルタリングの設定

ここでは、インターネットへの閲覧を
キーワードで制限する設定をします。

- ① 左メニューより、【ファイアウォール】項目の【URL フィルタリング】を選択します。
- ② 右側に『URL フィルタリング』画面が出たら、『オン / オフ』項目をプルダウンして【有効】を選択してください。



●ネット管理者など、高度な設定がお分かりになる方が必要に応じて、任意で設定してください。
設定したいキーワードの入力を、お間違えにならないようお気を付けください。

- 2 ①『ルールを追加する』で、**【URL キーワード】**を入力、
- ②**【追加】**ボタンを押して、約 5 秒で登録設定が完了します。
- ③『URL フィルタリングテーブル』に、URL キーワードが登録されます。
- ④登録されたルールを削除するときは、**【選択】**にチェックを入れて、
- ⑤**【削除】**ボタンを押してください。

The screenshot shows the 'URL フィルタリング' (URL Filtering) settings page. On the left is a sidebar menu with 'ファイアウォール' (Firewall) selected. The main area has a title 'URL フィルタリング' and a description. Below this are two sections: 'ルールを追加する' (Add Rule) and '現在のURLフィルタリングテーブル' (Current URL Filtering Table).

Callout 1 points to the 'URL キーワード' input field in the 'ルールを追加する' section. Callout 2 points to the '追加' (Add) button. Callout 3 points to the 'URL フィルタリング' option in the sidebar menu. Callout 4 points to the '選択' (Select) checkbox in the table. Callout 5 points to the '削除' (Delete) button at the bottom right.

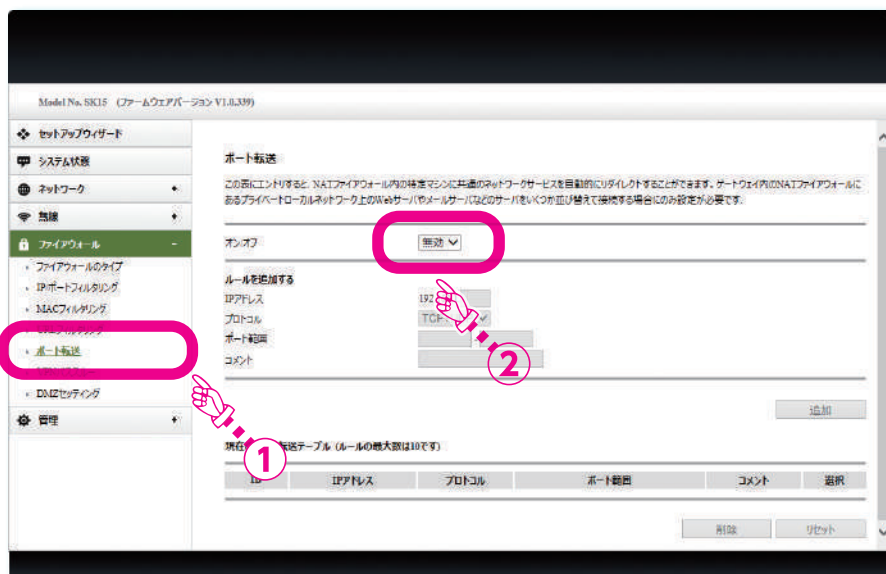
ID	URL キーワード	選択
1	xxxxxxxxxx	☐

●【リセット】ボタンは、『URL フィルタリング』設定項目の入力をクリアします。

ポート転送 (Port Trigger) の設定

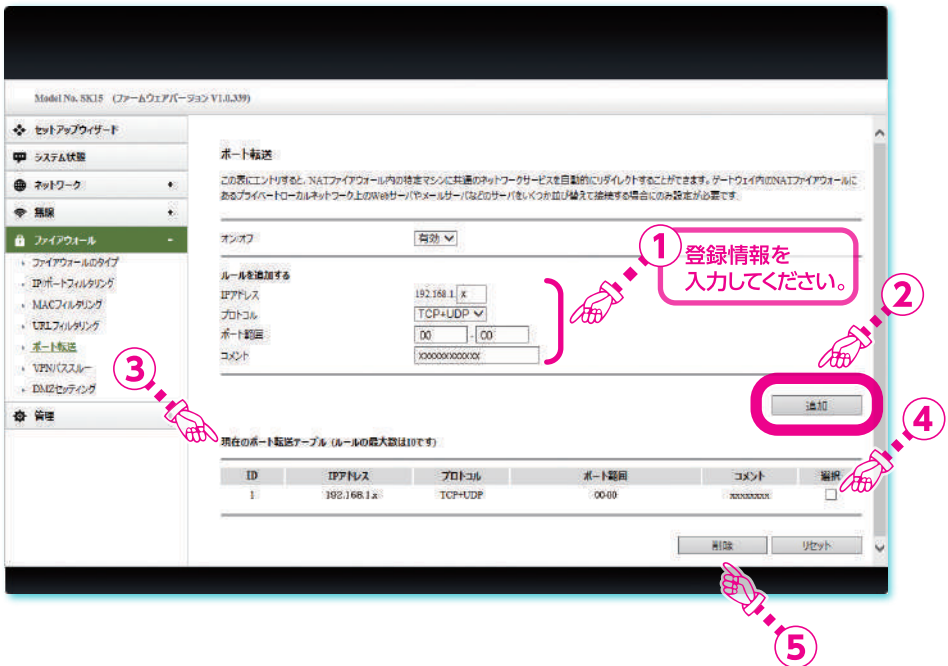
ここでは、ポートトリガーにより
通信を制限する設定をします。

- 1 ①左メニューより、【ファイアウォール】項目の【ポート転送】を選択します。
- ②右側に『ポート転送』画面が出たら、『オン / オフ』項目をプルダウンして【有効】を選択してください。



●ネット管理者など、高度な設定がお分かりになる方が必要に応じて、任意で設定してください。
設定したいアドレス自体を間違えると情報漏えいなど予期せぬ動作を起こす可能性があります。
ご注意ください。

- 2 ①『ルールを追加する』で、
【IP アドレス】【ポート範囲】【コメント】を入力、
 ②**【追加】**ボタンを押して、約 5 秒で登録設定が完了します。
 ③『ポート転送テーブル』に、ルールが登録されます。
 ④登録されたルールを削除するときは、**【選択】**にチェックを入れて、
 ⑤**【削除】**ボタンを押してください。

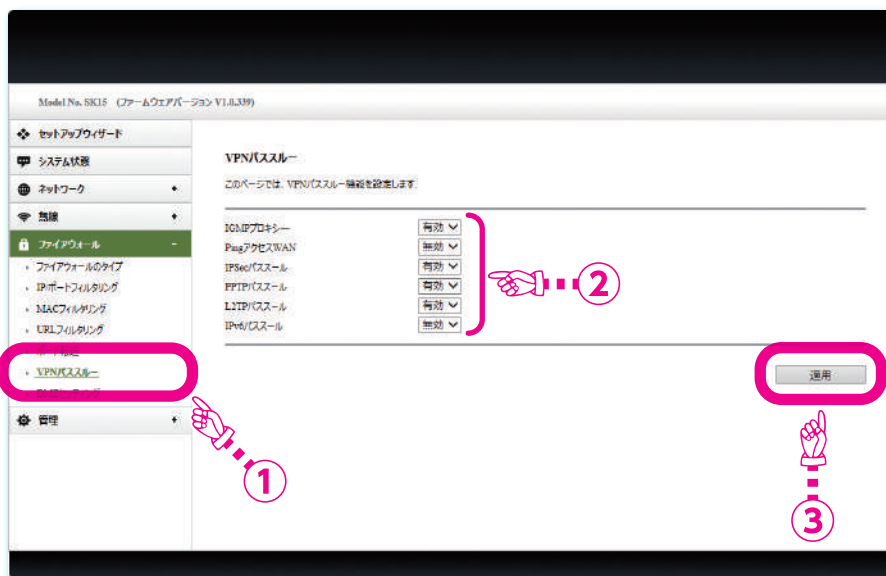


●【リセット】ボタンは、『ポート転送』設定項目の入力をクリアします。

VPNパススルーの設定

ここでは、VPN(仮想プライベートネットワーク)の
プロトコルをそれぞれ設定します。

- ① 左メニューより、【ファイアウォール】項目の【VPNパススルー】を選択します。
- ② 右側に『VPNパススルー』画面が出たら、必要な設定をしてください。
- ③ 【適用】ボタンを押して、設定完了です。



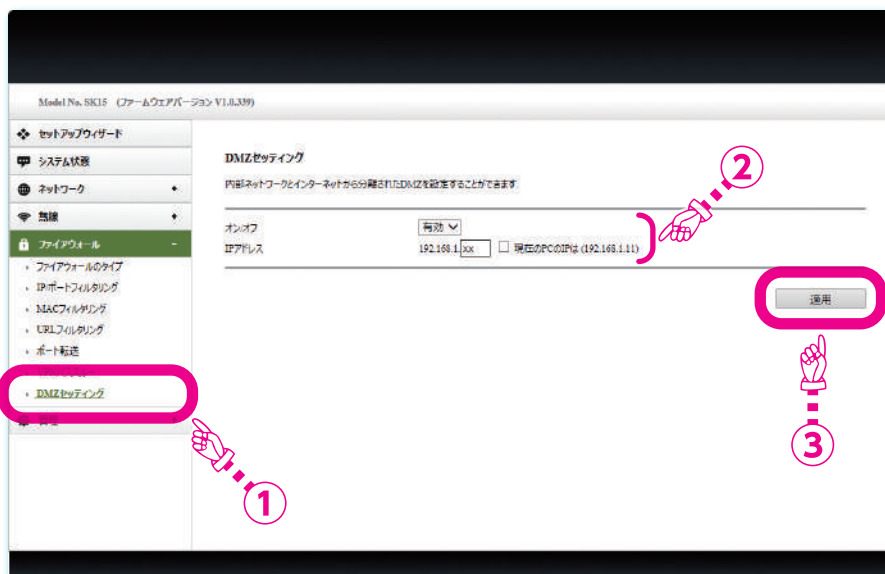
● ネット管理者など、高度な設定がお分かりになる方が必要に応じて、任意で設定してください。
設定を間違えると情報漏えいなど予期せぬ動作を起こす可能性があります。
ご注意ください。

DMZセッティングの設定

ここでは、DMZの設定をします。

接続を可能にする機器のIPアドレスを設定します。

- ① 左メニューより、【ファイアウォール】項目の【DMZセッティング】を選択します。
- ② 右側に『DMZセッティング』画面が出たら、『オン / オフ』設定を【有効】にし、【IPアドレス】を入力してください。
- ③ 【適用】ボタンを押して、設定完了です。



- ネット管理者など、高度な設定がお分かりになる方が必要に応じて、任意で設定してください。設定を間違えると情報漏えいなど予期せぬ動作を起こす可能性があります。ご注意ください。
- 設定する『IPアドレス』は、『現在のPCのIP』とは違う IP を入力してください。

『管理』について

ここでは、Wi-Fiルーターとしてお使いいただく場合、管理ソフト(ファームウェア)を任意の設定にする為の説明をいたします。

管理ソフトへのアクセスに関しては、P5-6 をご参照ください。

セキュリティの観点より、Wi-Fiのご使用を開始しましたら、速やかに任意の設定にすることをお勧めいたします。

また、工場出荷状態に戻したい場合は、本体のリセット操作を行ってください。

(詳細説明書①-P10 参照)
リセット操作を行いますと、管理ソフトの任意設定全てが、工場出荷状態に戻ります。

パスワード設定

ここでは、管理ソフト(ファームウェア)のパスワードを任意に設定します。

- 1 ①左メニュー一覧より、【管理】項目の【パスワード設定】を選択します。右側にパスワード設定画面が出たら、② 現在のパスワードを入力、③ 新しいパスワードを入力、④ 確認のため、もう一度新しいパスワードを入力してください。⑤ 右下の【適用】ボタンを押してください。

The screenshot shows the 'パスワード設定' (Password Setting) screen. On the left, a sidebar menu has '設定' (Settings) highlighted, with 'パスワード設定' (Password Setting) selected below it. The main area has a title 'パスワード設定' and a note: 'このページでは、APRのWebサーバーを管理するためのパスワードを設定します。' (On this page, you will set the password for managing the APR's Web server). There are three input fields: '元のパスワード' (Original Password), '新しいパスワード' (New Password), and '確認パスワード' (Confirmation Password). A '適用' (Apply) button is at the bottom right. Numbered callouts point to: ① the 'パスワード設定' menu item, ② the '元のパスワード' field, ③ the '新しいパスワード' field, ④ the '確認パスワード' field, and ⑤ the '適用' button.

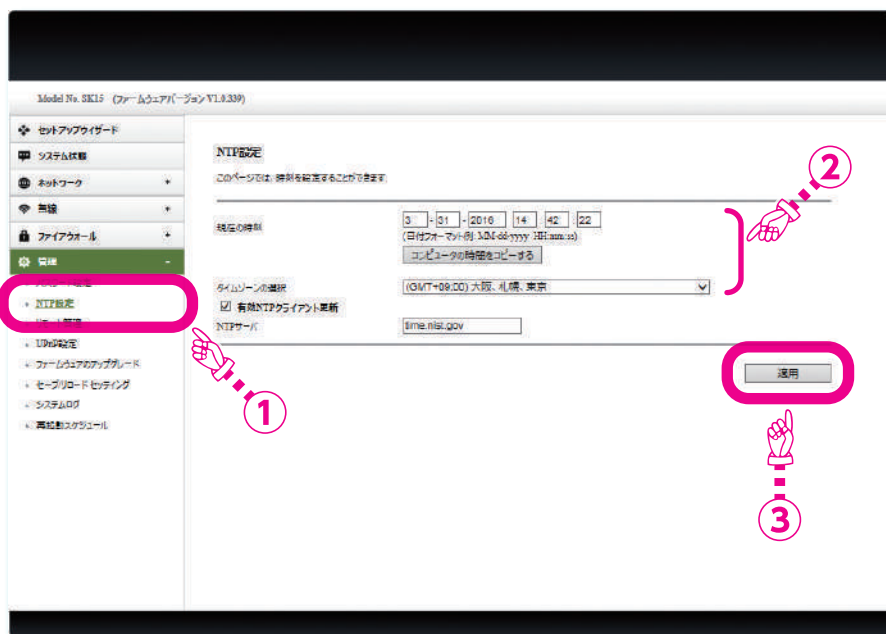
●工場出荷時のパスワードは、何も設定されていません。

●設定したパスワードを忘れた場合は、リセット操作をして工場出荷時に戻すことができます。(P10参照)

NTP設定

ここでは、時刻を設定できます。

- ① 左メニューより、【管理】項目の【NTP 設定】を選択します。
- ② 右側に『NTP設定』画面が出たら、『現在の時刻』『タイムゾーンの選択』を設定します。
- ③ 【適用】ボタンを押すと再起動して設定完了です。

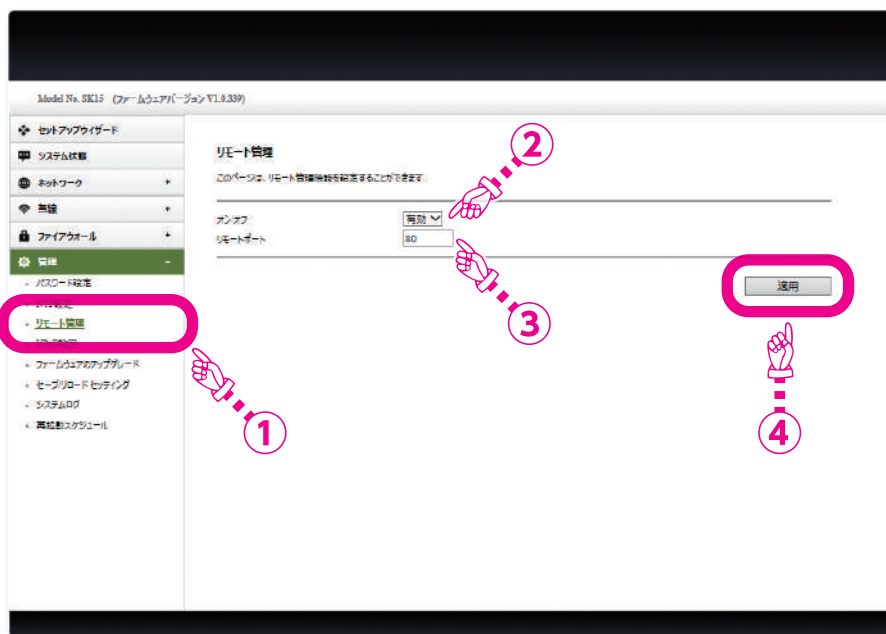


- 『NTP サーバ』項目は、誰でも利用できるように公開されている国内のサーバを推奨します。

リモート管理

ネットワークに接続されている機器を、ネットワークを経由して管理できるようにする設定をします。

- ① 左メニューより、【管理】項目の【リモート管理】を選択します。
- ② 右側に『リモート管理』画面が出たら、【有効】に設定します。
- ③ 【リモートポート】を設定し、
- ④ 【適用】ボタンを押すと再起動して設定完了です。

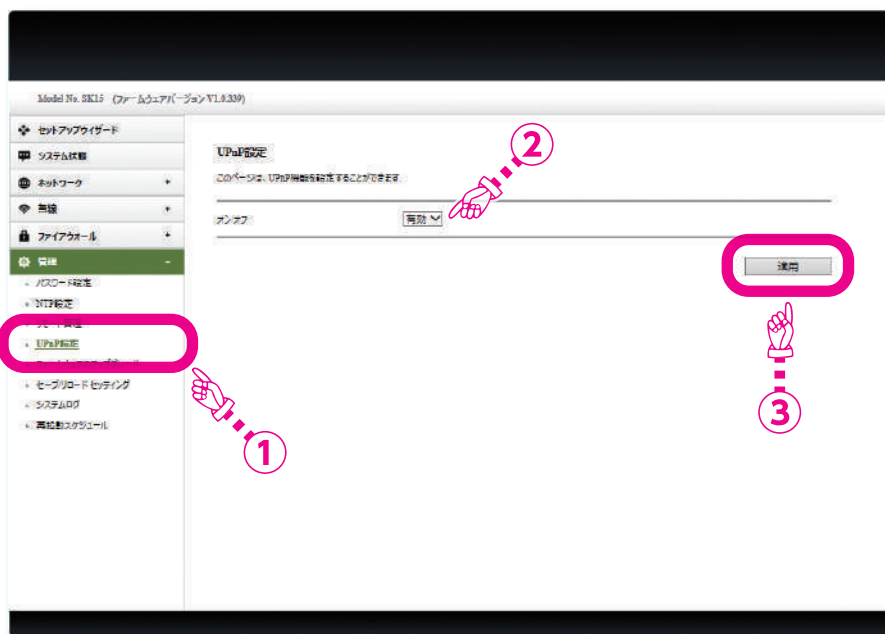


●ネットワークに接続されている機器を、ネットワーク経由で設定・診断したりする機能で、この機能で、トラブル発生時や設定変更時に、設置されている場所まで出向いていく必要がなくなる。

UPnP設定

ここでは、UPnP で通信ポートを
自動設定出来るようにします。

- ① 左メニューより、【管理】項目の【UPnP設定】を選択します。
- ② 右側に『UPnP設定』画面が出たら、【有効】に設定します。
- ③ 【適用】ボタンを押すと再起動して設定完了です。



●ネット管理者など、高度な設定がお分かりになる方が必要に応じて、任意で設定してください。
情報漏えいなどにつながる可能性があります。
ご注意ください。

管理ソフトのアップデート

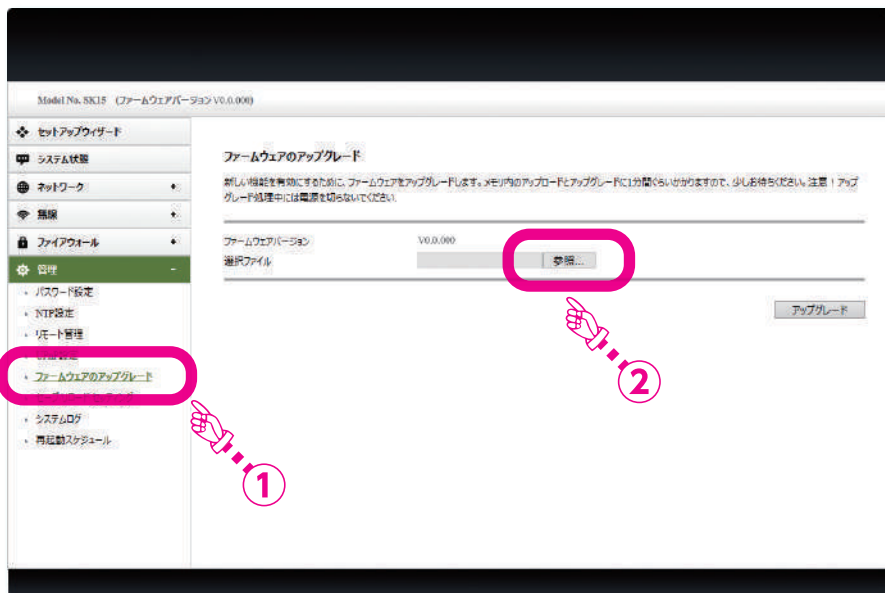
管理ソフト(ファームウェア)のアップデートは、新製品に対応したり・セキュリティを向上させる場合や、管理ソフトを使いやすくする場合におこないます。

当社サイトより、無料で提供しておりますので、こまめにご確認ください。

<http://www.tamadenco.co.jp/support/wifi.php>

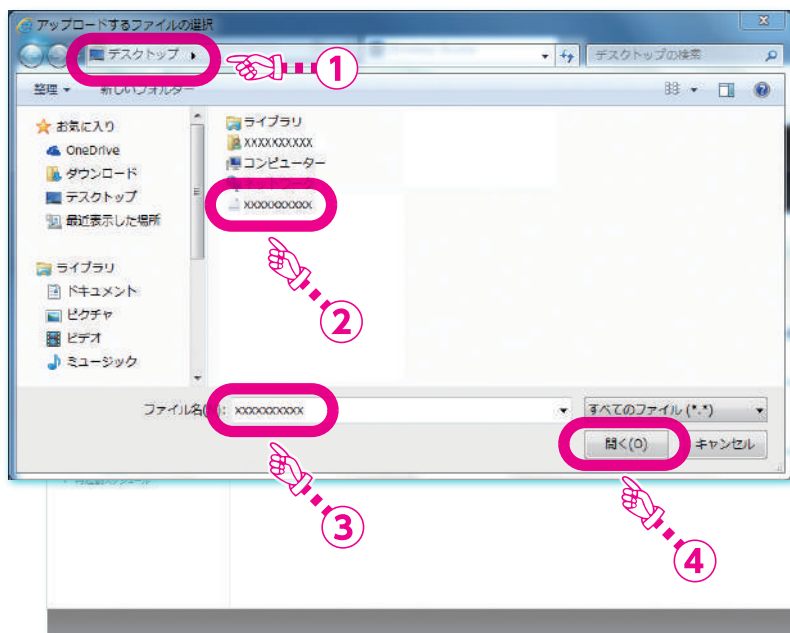
アップデートを行っても、管理ソフトの任意設定は、記憶しています。

- 1** ①左メニューより、
【管理】項目の【ファームウェアのアップグレード】を選択します。
②右側に『ファームウェアのアップグレード』画面が出たら、
『ファームウェアバージョン』項目の『選択ファイル』【参照】を
タップまたはクリックしてください。



●ファームウェアは下記、当社サイトより
ダウンロードしてください。
<http://www.tamadenco.co.jp/support/wifi.php>
ダウンロード先は、デスクトップをお勧めいたし
ます。

- 2** ①『アップロードするファイルの選択』ウィンドが開いたら、
当社サイトよりダウンロードした
最新ファームウェアを【保存した場所】を選択します。
②最新ファームウェアを【選択】すると
③『ファイル名』に選択したファイルの【名前】が表示されます。
④【開く】をクリックまたはタップしてください。



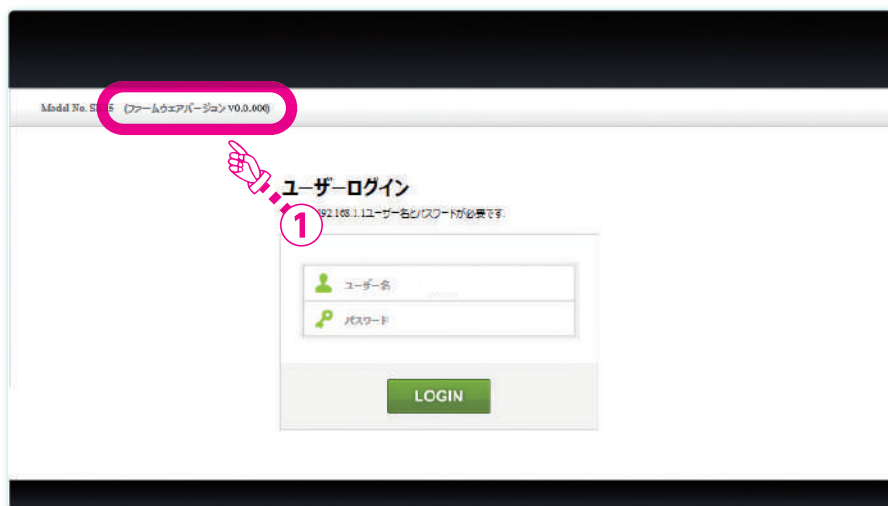
●最新ファームウェアを保存した場所を選択しても
ダウンロードしたファームウェアの名前が出ない
場合、『ファイル名』覧右の『ファイルの種類』
ボタンを『全てのファイル』にしてください。

- 3** ①『ファームウェアバージョン』項目にダウンロードしたファームウェアの【アドレス】が表示されます。
- ②【アップグレード】ボタンをクリックまたはタップすると
- ③【アップグレード進行バー】が表示されます。



●アップグレード進行バーが終了して、さらに『処理中』画面が表示される場合があります。

- 4** ① アップグレードが完了すると『ログイン』画面に戻り、左上の【ファームウェアバージョン】が最新のナンバーに変わります。

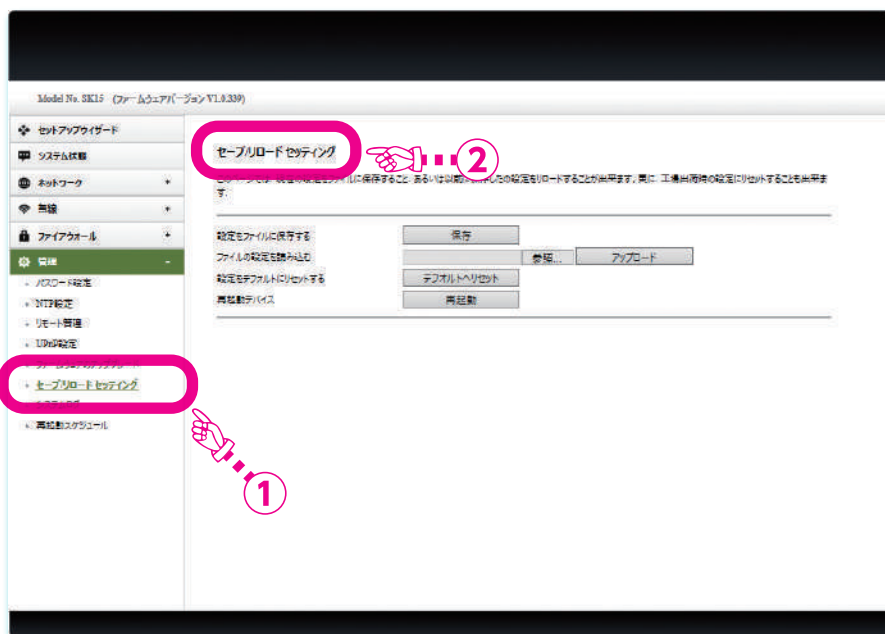


●引き続き管理ソフトの任意設定をつづける場合、再度ログインしてください。

セーブ / リロード セットアップ

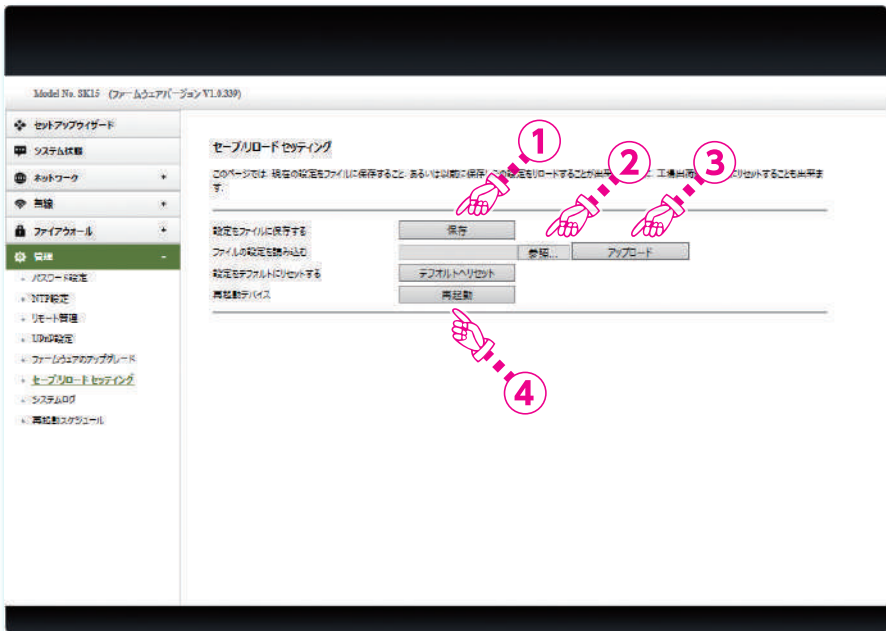
ここでは、管理ソフト（ファームウェア）の任意設定を保存したり、再度読み込んだりします。

- ① 左メニューより、【管理】項目の【セーブ / リロード セットアップ】を選択します。
- ② 右側に『セーブ / リロード セットアップ』画面が表示されます。



- ネット管理者など、高度な設定がお分かりになる方が必要に応じて、設定してください。情報漏えいなどにつながる可能性もあるので、データの保存にはご注意ください。
- データの保存先など作業性を考慮すると、スマートフォン・タブレットよりもPCでの設定をお勧めします。

- 2**
- ① 設定情報を保存するには、**【保存】**ボタンをクリックして保存してください。
 - ② 保存情報を読み込むには、**【参照...】**ボタンをクリックし、読み込むデータを選択します。
 - ③ **【アップロード】**ボタンをクリックすれば、再起動して読み込み完了です。
 - ④ **【再起動】**ボタンをクリックして、再起動します。

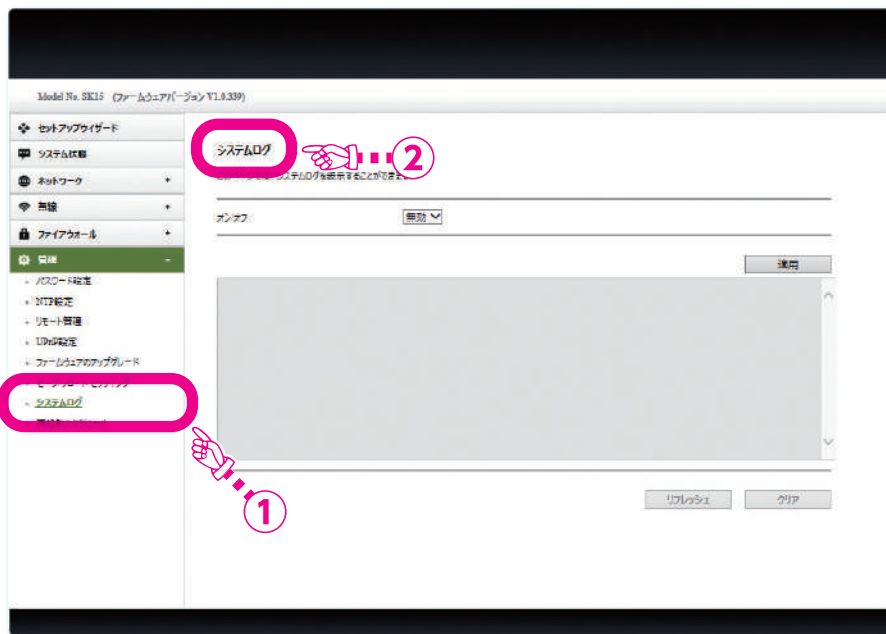


- 設定情報を保存する場合、データの保存先を必ずご確認ください。
- **【デフォルトへリセット】**ボタンは、工場出荷状態に戻します。

システムログ

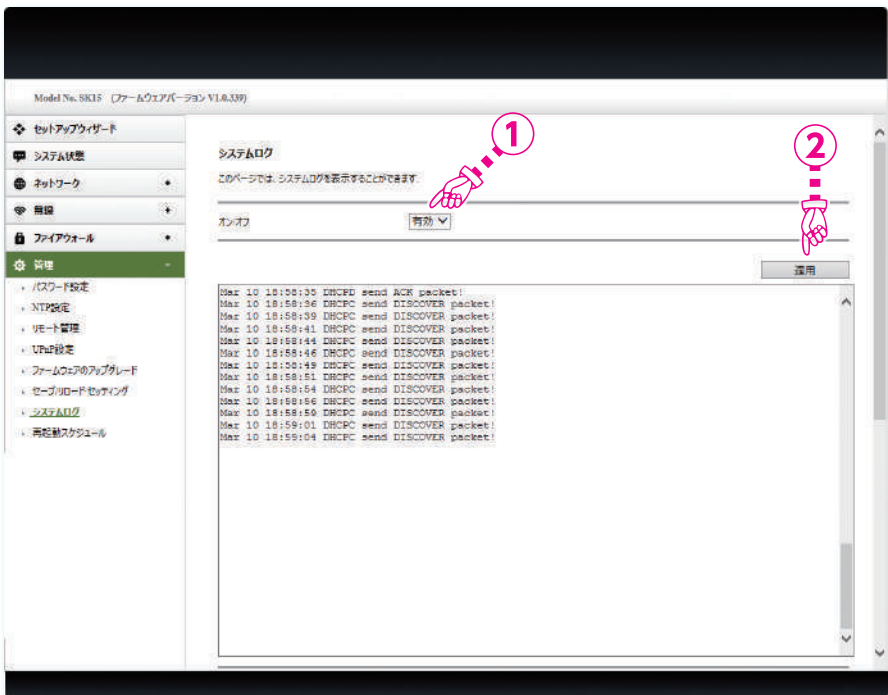
ここでは、管理ソフト（ファームウェア）のシステムログを表示出来るようにします。

- ① 左メニューより、**【管理】**項目の**【システムログ】**を選択します。
- ② 右側に『システムログ』画面が表示されます。



●ネット管理者など、高度な設定がお分かりになる方が必要に応じて、設定してください。
情報漏えいなどにつながる可能性もあるので、データの保存にはご注意ください。

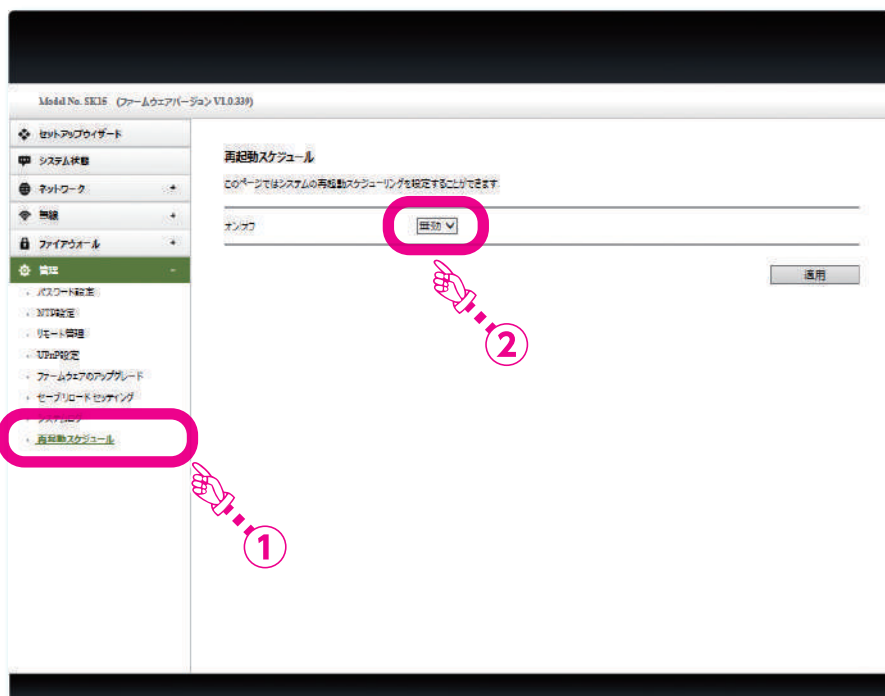
- 2 ①『システムログ』画面の『オン/オフ』ボタンを【有効】にします。
- ②【適用】ボタンを押すと再起動し、管理ソフトにアクセスすれば、ログを表示します。



再起動スケジュール

ここでは、システムの再起動スケジュールを設定することが出来ます。

- ① 左メニューより、**【管理】**項目の**【再起動スケジュール】**を選択します。
- ② 右側に『再起動スケジュール』画面が表示され、『オン/オフ』ボタンを**【有効】**にします。



● ネット管理者など、高度な設定がお分かりになる方が必要に応じて、設定してください。

- 2** ①スケジュール設定のメニューが表示されますので、任意の【時間】を設定します。
- ②【適用】ボタンを押すと、再起動して設定完了です。

